野田市

来年度着工目指す
駅前に1800㎡街区公園新設

野田市は、野田市駅前で進めている「野田市駅西土地区画整理事業」において、敷地面積1800㎡の街区公園を新設する。駅前広場・周辺商業地と一体的な空間を形成し、新たな交流やにぎわいの創出と回遊性の向上を図る。2027年度に着工し、同年度内の完成を目指す。

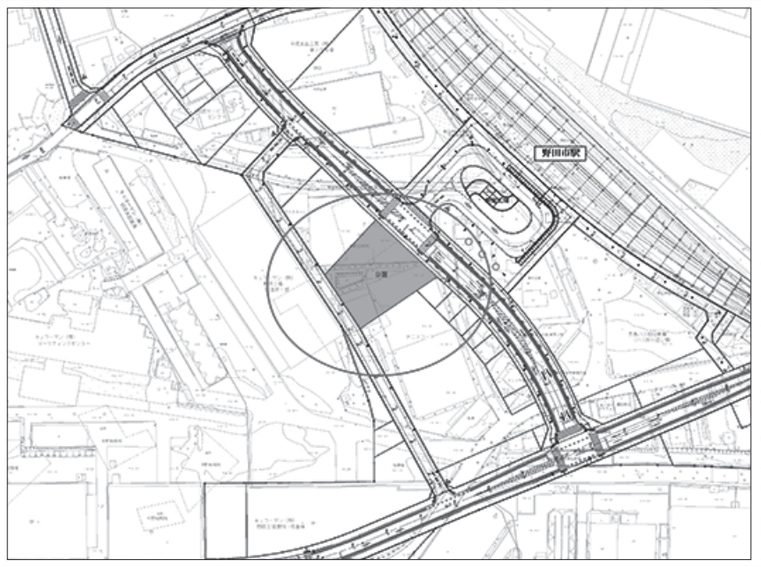
整備予定地は、野田市駅前広場とキッコーマン野田工場製造第1部の中間に位置している。

1日に「野田市駅前街区公園設計業務委託」の事後審査型一般競争入札を公告した。8日まで入札参加申請書、14日と15日に入札書の提出を受け付け、16日に開札する。委託期間は27年3月26日まで。

業務内容は、対象地および周辺地域の地形・土地利用・景観などの状況把握、基本設計の与条件の細部検討、基本設計における諸施設の検討・設定、実施設計図の作成、調査、実施設計図の確認・調査、実施設計図の作成、検討、実施設計図の作成、概算工事費の算出、実施設計説明書の作成、照査、完成予想3Dモデルの作成など。

基本設計においては、複数のコンセプト案を検討し、庁内関係機関との協議を経て、最終的なコンセプト案を取りまとめる。検討に当たっては▽駅前広場と連続した一体的な都市空間の形成▽周辺の将来土地利用（商業地）の発展に対応可能な公園構成▽既存の暫定利用（マルシェ、イベントなど）の継続および発展▽新たなにぎわい、交流、回遊性を生み出す空間構成――を踏まえる。

参加資格要件は、市の入札参加資格者名簿（測量・建設コンサルタント）に「都市計画」で登録があり、過去10年間に契約額3000万円以上の公園実施設計業務を受注した実績を有することなど。



位置図

アンビル酒販
東横イン電建で着工
9日　松戸市に14階建てホテル

㈲アンビル酒販（松戸市日暮1―14―1）は、松戸市日暮1―7―9にRC造14階建て、客室数181室、延べ床面積3411・02㎡のホテル「（仮称）東横INN新八柱駅前ビル」を新築する。㈱東横イン電建（東京都大田区新蒲田1―7―4、電話03―5480―1045）の設計・施工で9日に着工し、2028年7月頃の完成を予定している。

建設地は、イトーヨーカドー八柱店立体駐車場に隣接する、㈲アンビル酒販の専用駐車場跡地。敷地面積は823・11㎡。

新築規模は、建築面積283・94㎡、高さ46・5m。

建設に当たっては、松戸市の「ホテル等立地促進補助金」を活用する。

松戸市は「ビジネス利用をはじめ医療関係者、イベント来場者など多様な宿泊需要への対応、宿泊者による消費拡大を通じた地域経済への波及効果が期待される」との見方を示した。

今後も補助金を通じ、市内経済の活性化に資する民間投資を支援するとした。

事業計画に関する問い合わせは㈱東横イン電建まで。

建設地はイトーヨーカドー八柱店立体駐車場の隣接地

丸惣不動産
施工者は東映建工
市川市に5階共住新築

㈱丸惣不動産（千葉市中央区弁天1―19―3）は、市川市行徳駅前2―20―17にRC造5階建て、延べ床面積3773・99㎡の共同住宅を新築する。㈱東映建工（東京都中央区日本橋富沢町11―1）の施工で間もなく着工し、2027年10月31日の完成を目指す。

設計者は、㈱HRAデザイン一級建築士事務所（東京都新宿区西新宿3―3―13）。

建設地は、弁天公園の北側に位置。敷地面積は1519・92㎡。現況は、さら地。

新築規模は、建築面積820・09㎡、高さ14・95m。

事業計画に関する問い合わせは㈱ギャバン（東京都新宿区下落合1―14―3、電話03―6427―5490）まで。

敷地の現況は、さら地

南大野1号幹線建設工事を追加
県下水公社発注予定

県下水道公社は、3日付で2026年度発注予定工事に1件を追加した。案件名は「松戸市市川第4―4処理分区南大野1号幹線建設工事」で、工種は土木一式、工事場所は市川市大野町2丁目地先、入札方法は一般競争、工期は7か月、工事延長は推進L446m、発注予定時期は第2四半期。

社会福祉施設整備補助金内示を決定
厚労省

厚生労働省は、2026年度予算による社会福祉施設等整備費補助金の一般分および国土強靱化対策分の内示を決定した。

内示額は、一般分が全国148件で約53億3687万円、国土強靱化対策分は同22件で約23億7081万円となっている。千葉県関係は、一般分で県に対して、障害者支援施設・明朗塾（八街市、社会福祉法人光明会）の大規模修繕2058万4000円。

本県以外の関東甲信越地区の内示額は、一般分が茨城県3件・2億1160万円、栃木県3件・1億4810万円、東京都10件・3億4072万円、神奈川県1件・477万円、山梨県2件・7007万円、長野県3件・9993万円、新潟県1件・1億8727万円、さいたま市1件・3495万円、横浜市9件・2562万円、川崎市3件・1075万円、水戸市1件・72万円、川越市1件・3481万円、越谷市1件・1387万円、八王子市1件・7167万円、甲府市1件・6070万円、長野市1件・1億8292万円。

国土強靱化対策分は、茨城県1件・2200万円、埼玉県1件・3億7280万円、東京都2件・1億5090万円、新潟県1件・1億8727万円、横浜市1件・133万円。

構造物や設備の状態を写真のように再現可能

レフィクシア
360度丸ごと3Dモデル化
LRTK360ガウシアン

レフィクシア（東京都港区）は、iPhone1台でセンチメートル精度の3D計測を行えるデバイス「LRTK360」の新機能「ガウシアン」で、現場の360度点群、ガウシアン3Dスキャンを実現した。

専用の360度カメラを組み合わせ、歩くだけで全方位を座標付きで撮影が可能。ガウシアンスプラッティングにより、点ではなく写真のように滑らかな3Dモデルを絶対座標付きで生成する。用水路、道路、法面、駐車場、河川など撮り漏れが心配な場所も、360度カメラによる全周撮影で一度に効率よく記録できる。学校規模の敷地のスキャンも短時間で済む。断面図や平面図作成、点検、進捗管理、定点観測に活用できる。360度写真と点群を重ねることにより、時系列比較や共有も可能だ。

問い合わせ先は、電話03―6456―4323。

新日本建設㈱安全表彰
力会「各種安全表彰」ほか
〈1面参照〉

【会社表彰】
▽㈲真建▽㈱千葉サトー▽ビーエルスチール㈱

【個人表彰】
▽鳥居隆司（宗睦㈱）▽伊橋宏幸（㈱千葉サトー）▽荻野博重（㈱丸藤工業）▽川満伸一（㈱三ツ星工業）▽兼次　努（㈱ウノスケ）▽吉田　健（ビーエルスチール㈱）／㈱輝工業所属）▽林　雅之（㈱高屋敷興業）／㈲林工務店所属）

【作業所表彰】
▽（仮称）川崎紙運輸㈱千葉倉庫新築工事（西　禎治・作業所長）▽幕張新都心若葉住宅地区小学校（仮称）新築工事（末廣敏哉・作業所長）▽（仮称）クレストフォルム横浜踊場新築工事（大平貴之・作業所長）

【優秀安全標語表彰】（優秀賞）
○佐々木克典（㈱建研）＝気付いた危険はすぐ報告！みんなで防ごうゼロ災害
○津久井　徹（東海ステップ㈱）＝慣れと油断と気の緩み　心の隙間に潜む事故　意識高めて安全作業
○中島紗恵子（渡辺電業㈱）＝慢心や　心の緩みが命の危険　初心にかえって安全作業
○大川貴之（㈱紺野工務店）＝慣れるほど　忘れてしまう危険予知　安全作業は基本から
○小林きょうこ（㈱協雄電設）＝安全はみんなの声かけ思いやり　なくそう墜落・転落災害
○加藤好幸（東京ガス㈱）＝続けよう！基本作業の継続で　転落・墜落災害ゼロ
○齋藤駿介（フジテック㈱）＝変わる働き方　変わらぬ命　みんなで創ろう　心と体の安全現場
○小口直人（㈱ウノスケ）＝確認しよう！放置・やりかけ・危険箇所　0を続けて目指そう「現場事故0」
○平野雄大（新日本建設㈱）＝大丈夫？その手順！初心に帰って　今日も達成「0災害」
○羽井聖子（新日本建設㈱）＝後でじゃなくて　即是正　その行動が未来を守る

【高見社長による「新日本建設の経営状況」について】

昨年度は、過去最高の業績とともに売り上げ利益を計上することができた。本年度の足元の受注環境も順調であり、建設需要では住宅・マンションにおいて、昨年以上の受注が積み上がっている。

また、住宅以外の新しい非住宅の分野においても、工場や物流関係倉庫などの受注を今後さらに拡大する方針で取り組んでいる。当社の分譲マンション事業では、マンション価格が非常に高くなっているものの堅調に販売が進んでいる。

これらのことから、今年度の売り上げは1560億円を見込んでいる。過去3年間は1300億円台だったが、一気に新しいステージに向けて、新日本建設が全社一丸となって取り組んでいる。

財務内容については、安心・安全な財務基準を持っており、引き続き「無借金経営」により、安定した財務基盤をしっかりと維持していく方針でいる。その中で協力会社のみなさんには、既に支払い条件について通知をさせていただいたが、これまでの手形払いを全廃し、8月からはすべて現金払いに変更する。

この目的は、みなさんとのパートナーシップをより強固なものとし、施工管理体制をより安定的なものにしたいと考えている。最終的には、現場で働くみなさんに、しっかりと賃金が行き渡るための「資金繰りの支援」として取り組む。サプライチェーンをより新日本建設の安全協力会ならではのものとし、構築することで安定的な施工体制を築いていきたい。

足元の経営環境、今後の見通しについての私の考えとしては、日本経済は中東問題があるものの、高市政権に代わってからは経済そのものが力強く動き始めたと実感している。特に設備投資関連では、積極的な補助金などもあり、関連する（建築）案件がこれから出てくる見通しでいる。

個人消費については、株価の上昇効果と富裕層の消費などが今後、大きく（個人消費を）牽引していくと見ている。実質賃金の上昇も各産業でプラスに転じ始め、設備投資と個人投資の両輪が揃った今後は、金利が上がるものの、それ以上にしっかりと売り上げ利益を上げていく段階に完全にシフトしたと捉える。従って、新日本建設もその波に乗って成長を果たしていくため、今後も一致団結して取り組んでいく。

「会社表彰」3社の代表者

「個人表彰」の7人

「作業所表彰」の3作業所長

「安全標語優秀賞」の10人

習志野市インフラ協

水道管工事「興味を」
実花小で水運の出前授業

（一社）習志野市インフラ協議会は6日、習志野市立実花小学校の4年生82人を対象に、「水を運ぶ」をテーマとした出前授業を同校3階家庭科室で開講した。岩井健会長（㈱サクラ設備）は、通学路となっているハミングロードで行われている工事について「地震に強い水道管に取り替えている」と紹介。続けて、「耐震管や、水を運ぶ仕組みに関心を深めてほしい」と呼び掛けた。視察に訪れた飯生喜正・市議会議員

児童たちは熱心にクイズに参加した

模型を用いて耐震管の仕組みを説明した

授業内容を説明する岩井会長

飯生市議が視察に訪れた

授業内容を説明する岩井会長（元気な習志野をつくる会）は「工事現場を見かけたら興味を持ってほしい」と期待を寄せた。

出前授業は、2～4時限目に実施。㈱クボタパイプシステム事業部の真鍋隆雄・東京営業第二課担当課長と五十嵐浩・技術業務課担当課長が講師を務め、自社の説明、耐震管（ダクタイル鉄管）の特徴、水道管の役割、災害時の生活用水の確保などをスライドで紹介。また、耐震管の製造過程と仕組みを、映像と模型を用いて説明した。

さらに、1人あたりの1日に必要な水の量、耐震管の用途、習志野市の水道管の延長などを学ぶクイズを展開。児童たちは、熱心にクイズに参加した。

児童からは「耐震管は壊れたことがあるか」「水道管で運ぶことができる最大の水量は」「国内の水道管の総延長は」など、活発な質問が寄せられた。

習志野市内の小学生向けの出前授業において、㈱クボタが講師を務めるのは今回が初。

次回の出前授業は15日、津田沼小学校4年生を対象に、ダイキン工業㈱が「エアコンのしくみ」をテーマとして開催する予定。